



アデノウイルス感染症

いんとうけつまくなつ (プール熱・咽頭結膜熱)

プール熱、咽頭結膜熱はどちらもアデノウイルスというウイルスが原因で起こるかぜの一種です。プールで流行しやすいのでプール熱、咽頭（のど）と結膜（目）に症状を起こすので咽頭結膜熱と言ったりします。流行しやすいので周りにうつらないように登園・登校日が決められています。

症状 発熱（5-7日程度）、頭痛、のどの痛み、のどの腫れ、首の腫れ、鼻水、咳などの症状がみられます。結膜炎も一緒に起こすと上記の症状に加えて両目が充血し、目のかゆみ、目やにがみられます。小さいお子様の場合は、長引く発熱のため水分食事がとれなくなり脱水になることもあります。また、重症化して肺炎になることもあります。

アデノウイルス感染症になったらどうするの？（治療法）

診断されたら水分、食事をこまめにとってください。のどが痛いときはのどごしのいい食事（ゼリーなど）はとれることがあります。その他、のどの痛みどめ、熱さまし、目薬などのお薬も使います。水分がとれない場合は点滴をすることもあります。残念ながらアデノウイルスに対する特別な薬はありません。

いつ治る？

発熱期間が長く5～7日程度熱が続きます。熱が下がればその他の症状も10日ほどで治ります。

次に受診するタイミングは？

下記のいずれかの場合は必ず受診してください。

- ✓水分、食事が全くとれない
- ✓ぐったりして様子がおかしい
- ✓症状が上記の期間をすぎてもよくなる、上記の期間内で症状がどんどん悪くなる

その他、診察した医師に言われた受診する目安を守ってください。

※結膜炎（目の充血、かゆみ）が治らない場合は眼科の受診もしてください。

保育園、幼稚園、学校はいつから行ける？

- ✓症状（主に発熱、充血）が消失後2日間経過している
（例：月曜日に熱が下がるとすると、木曜日から登園可）
- ✓水分、食事が普段通りとれる

上記の状態であれば登園、登校できます。

感染力が強いウイルスなので症状が治っても手洗いうがいはいはしっかり続けてください。

2024年5月作成

